

各 位

会 社 名 日本パワーファスニング株式会社
 代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 土 肥 雄 治
 (コード番号 5950 東証第二部)
 問 合 せ 先 専務取締役管理本部長 海 保 好 秀
 (電話番号 06 (6442) 0951)

法人税等調整額(益)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年12月期第2四半期累計期間において、下記のとおり法人税等調整額(益)の計上及び最近の業績動向などを踏まえ、本日開催の当社取締役会において、2020年2月12日に公表しました同期間の連結業績予想を修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 法人税等調整額(益)の計上

2020年2月21日に公表しました「資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ」に記載しております圧縮積立金の取崩しに伴い、2020年12月期第2四半期累計期間において、法人税等調整額(益)37百万円を計上いたします。

2. 業績予想の修正について

(1) 2020年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 3,250	百万円 20	百万円 30	百万円 55	円 銭 3.39
今 回 修 正 予 想 (B)	2,675	109	189	167	10.30
増 減 額 (B - A)	574	89	159	112	
増 減 率 (%)	17.7	-	-	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	3,473	138	191	356	21.94

(2) 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響等により新設住宅着工戸数が大幅に減少するなど建築市場全体が低迷したことに加えて、住宅市場向け低採算品の商権返上を積極的に進めたことにより、前回予想を大きく下回る2,675百万円となる見込みです。利益面におきましても、計画以上にコスト削減を進めたものの、急激な売上の減少による固定費負担を吸収できず、営業損益は前回予想を89百万円下回り109百万円の赤字となる見込みです。また、経常損益は、外国為替相場の変動により在外連結子会社の円建債務にかかる為替差損の計上等により、前回予想を159百万円下回る189百万円の赤字の見込みとなり、親会社株主に帰属する四半期純損益は、前回予想を112百万円下回る見込みとなりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、現在策定中であり、2020年8月7日(第2四半期決算短信発表日)に修正発表を予定しております。

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上